立命館大学コリア研究センター設立20周年記念

朝鮮半島をめぐる対話と交流

－立命館大学コリア研究センターの役割とこれから－

2025年
6月21日
【土】

シンポジウム

時間：10：00～12：30
会場：朱雀キャンパス203（事前予約不要）
言語：日本語・韓国語（通訳あり）

立命館大学コリア研究センター設立20周年記念行事

時間：14：00～17：00
会場：朱雀キャンパス大講義室（事前申込制）
言語：日本語・韓国語（通訳あり）

申込↓↓

通訳音声はZoomアプリを通じてご自身のスマートフォンでお聴きいただきます。
あらかじめZoomアプリのインストールとイヤホンのご準備をお願いいたします。
機器の貸し出しは行っておりません。

トークショー

徐勝（ソスン）氏

立命館大学コリア研究センター
初代センター長

1945年日本京都生まれ。韓国留学中「在日同胞スパイ団」事件で逮捕、当時の軍事独裁政権の下、19年間牢獄される。釈放後、立命館大学法学部教授を経て、又石大学碩座教授などを歴任。

×

孫石熙（ソンソッキ）氏

韓国を代表する
放送ジャーナリスト

1984年にMBC入社後、キャスター・記者として活躍し、『100分討論』『視線集中』などを担当。JTBCでは「ニュースルーム」メインキャスターやCEOを歴任。2024年より立命館大学産業社会学部客員教授。

主催：立命館大学コリア研究センター
共催：又石大学校東アジア平和研究所
後援：朝日新聞京都総局、京都新聞
問合せ：コリア研究センター koreactr@st.ritsumei.ac.jp

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

開催趣旨

立命館大学コリア研究センターは2015年6月の設立以来、多様な研究関連事業を展開してまいりました。このたび、皆様のご支援のおかげをもちまして、設立20周年という節目を迎えることができました。

この20年の歩みを支えてくださったのは、学内外の研究者の皆様はもとより、韓国をはじめとする海外の研究者の方々、各界の関係者、日本各地の皆様、そして在日コリアンの皆様です。これまでに頂戴した貴重なご支援とご助言に、心より感謝申し上げます。

今後も、これまでの成果を礎に、コリア学研究をいっそう活性化させ、東アジア、さらには世界の平和と民主主義の発展に寄与する研究拠点として努めてまいります。

＃Session1 【シンポジウム】		
司会者：金 友子(立命館大学国際関係学部教授)		
時間	テーマ	発表者
10:00 ～ 10:20	日本の高等教育機関における韓国学教育の課題と展望	庵逧 由香 （立命館大学文学部教授）
10:20 ～ 10:40	アメリカ最初の外交武官の記録からみた近代の東アジア：G.C. Foulkの視線	趙 法鍾 （又石大学校教養大学長）
10:40 ～ 11:00	民衆美術、私の真景山水	宋 満圭 （韓国画画家）
11:00 ～ 11:20	重層的・複合的な存在としての立命館大学コリア研究センター：一研究者の経験から	森 類臣 （摂南大学国際学部准教授）
11:20 ～ 11:30	休憩	
11:30 ～ 12:30	総合討論	鄭 滿基 (又石大学校東アジア平和研究所副所長) 松坂 裕晃 （立命館大学国際関係学部准教授）

＃Session2 【立命館大学コリア研究センター設立20周年記念行事】		
司会者：宋 基燦（立命館大学コリア研究センターセンター長／映像学部教授）		
14:05 ～ 14:15	開会の挨拶	足立 研幾 (立命館大学衣笠総合研究機構長／国際関係学部教授)
14:15 ～ 14:25	祝辞	張 永達（又石大学校名誉総長）
14:25 ～ 14:55	報告：立命館大学コリア研究センター20年のあゆみについて	勝村 誠 (立命館大学コリア研究センター前センター長／立命館大学政策科学部教授)
14:55 ～ 15:10	休憩	
15:10 ～ 15:30	トークショー趣旨及び対談者紹介	宋基燦 (立命館大学コリア研究センターセンター長)
15:30 ～ 17:00	徐 勝／孫 石熙 トークショー	徐勝 (立命館大学コリア研究センター初代センター長／又石大学校碩座教授) 孫石熙 (ジャーナリスト、ニュースキャスター／立命館大学産業社会学部客員教授)

立命館大学コリア研究センター設立20周年記念展覧会として韓国画家宋満圭画伯の展示『民衆美術、私の真景山水』が以下の場所と日程で開かれます。

期間：2025年6月17日(火)～29日(日) 12:00～19:00　作家トーク　6月28日(土)17:00～

場所：atlas518　〒604-8412　京都市中京区西ノ京南聖町19-2